

●寄付を賜りました。

3月初旬、県内在住の方から、エコキャップ回収事業のご協力と共に、非接触型体温計と消毒液を寄付として賜りました。温かいお心遣いを頂き、誠にありがとうございました。



●感染症緊急包括支援事業

国からの助成により、感染症対策に係る備品・消耗品等を購入させて頂きました。大変な中ではございますが、福祉の事業が多くの方に支えられているのを感じながら、引き続き、利用者様の暮らしをお守りできるよう努めてまいります。



3月31日(水)に全体フォーラムを執り行いました。

新しい取り組みや、それに向けた準備等をふまえて、各事業所・委員会から令和3年度事業計画の発表がありました。世情の目まぐるしい変化に対応していく柔軟さを持ち、一つひとつの支援を大切にすることが大切であること、それぞれの事業に邁進してまいります。今年度も引き続き、皆様のご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げます。



「Facebook」や「マチコミ」では、日常の様々な活動や情報がご覧いただけます。



千鳥福祉会ホームページ
URL <http://www.tidori.org/>
E-mail chidorifukushikai@luck.ocn.ne.jp



「Facebook」
法人のFacebookページを情報発信委員会運営しております。
<<https://www.facebook.com/chidorifukushikai1415/>>
事業所での日々の様子を、SNSでより身近にお伝えできるよう頑張りますので、よろしくお願い致します!(フォローやリアクション頂けると大変喜ばます!)



「マチコミ」にご登録の皆様へ
職員・保護者の連絡網として導入したメール配信サービス「マチコミ」について、アプリ版のご案内です。スマートフォンからご利用の場合は、アプリ登録でタイムラインの閲覧などより便利にお使い頂けます。
アプリのダウンロードはこちらから。
<※もしくは各ストアから「マチコミ」で検索。>
詳細は各事業所の情報発信委員までお気軽にお問い合わせください。

苦情や要望の受付・解決への取り組み報告

(令和2年12月～令和3年3月)

下記内容にて、申し出を受け、解決に向け、取り組みや話し合いを行いました。

●ばすてるびいす(市内保育園から)
保育園の駐車場で座り込んでいる男子と職員を確認。その後、車が無断で駐車場に侵入し乗車させ、立ち去られた。過去にも同様の事象あり、保護者の方から園に情報を頂いたこともある。無断で私有地に入ってくる行為についての見解と今後の方針について、回答を頂きたい。
(ご家族から)
見送り対応時の職員から穏やかに過ごすことができた報告の中で「今日は人に向かって行かれる事はありませんでした。」という言葉を聞き、不快感を抱いた。

今後も真摯に対応していきたいと考えますので、お気兼ねなく、お申し付け下さい。なお、法人内、各事業所の苦情受付窓口以外に下記にご相談頂くこともできます。

千鳥福祉会苦情解決第三者委員
京 俊輔 氏 (島根大学人間科学部 准教授) TEL0852-32-6239
足立 孝子 氏 (島根大学人間科学部 助教) TEL0852-32-9051
島根県施設運営適正化委員会 TEL0852-32-5913

利用者みなさんの「声」受け付け報告

(令和2年12月～令和3年3月)

当法人では、利用者みなさんから上がるいろいろな相談、その「声」に耳を傾け、利用者みなさんの立場に立った支援をしていきたいと考えています。

全体的な傾向として、自立度が高い方が利用される事業所の方が多くの意見を頂いています。さらには、利用者自治会の機会等に一度に多数の意見が寄せられるようです。各事業所により、利用対象者やサービス提供形態が異なるため、一律の取り組みとはなりにくいですが、各事業所がそれぞれに工夫して「声」に耳を傾け、相談に応じていきたいと思っております。

	利用者みなさまより	ご家族みなさまより (世話人含む)
持田寮	23	0
ういんぐ	47	0
フレンド	48	0
ばすてるばすてるびいす	20	2
共同生活	19	0
大空	53	0

Leaving
Care News
2021.06.01 No.139



〒690-0814 松江市東持田町1415
社会福祉法人 千鳥福祉会
TEL0852-24-8820(代)FAX0852-24-8825
障がい者支援施設 持田寮
多機能型事業所 L.C.C.ういんぐ
ワークセンターフレンド
共同生活援助事業所つばきの里
居宅介護等事業所千鳥福祉会ケアセンター大空
相談支援事業所 ひまわり
放課後等デイサービスばすてるばすてるびいす
URL <http://www.tidori.org/>
E-mail chidorifukushikai@luck.ocn.ne.jp



健やかな創造。

これからの時代に向けて

千鳥福祉会 事業推進部長
神田 弘治

編集/情報発信委員会

- ・江指 裕嗣
- ・津田 真治
- ・森廣 奈未
- ・竹内 朋宏
- ・三原 恵美
- ・日野 裕美
- ・植尾 佳代
- ・谷口もも香

新型コロナウイルス感染症は留まる所を知らず、変異株等の流入により更なる感染拡大が続いています。

当法人もこの一年、対策に奔走して参りました。利用者様の生命の安全を第一とし、感染予防対策はもとより活動制限や利用制限を行ってきたため、利用者様・ご家族様には大変なご不便をおかけしてきたことと思います。また、事業運営においても好ましくない影響を及ぼし続けています。

支援現場においては、当たり前でできたことができなくなる、今までは間違いなかったことが崩れていく苦しい状況で、今できることは何なのかを悩み、考え、模索しています。そんな中だからこそ利用者支援を通じて、大きな喜びばかりでなく小さな喜びの繰り返しの大切さ、特別ばかりでなく日常の幸せ創りの大切さ——そういった支援観を磨く機会も多くありました。これからは作業やサービス内容、イベント等々を今まで通りではなく、利用者様に対して新たな価値創造や、より違った幸せを感じて頂けるよう努力をしていく変革期に入ったと感じます。

当法人もお陰様で設立30年を経過しました。今年度から地域の障がい者福祉ニーズに対応すべくL.C.C.ういんぐ、ワークセンターフレンドで定員増を行い、またL.C.C.ういんぐでは移設計画を進行しています。何がノーマルかも手探りの時代。利用者様の人生に寄り添うサービス提供者として、しっかり利用者様と向き合い、職員力を合わせ、幸せ創りのサポートができるよう、引き続き頑張っていきたいと思っております。

♪春のお出かけ



持田寮

持田寮のお花見は白鳥号を貸し切ったの大橋川遊覧。午後はバスで玉造温泉街とチェリーロードをドライブ。川岸や市街地、山あいと様々な角度から満開の桜を楽しみました。



ぱすてる・ぱすてるぴいす

大塚山公園、本庄ふるさと公園、緑山公園などへ桜を見に行きました。色々な種類の桜があり、色や香りも満喫。お花見だけでなく散歩や探検をして身体を動かさし、みんなで春の元氣エネルギーを充電しました！



フレンド

今年の桜の開花は例年より早く、敷地内の桜も4月上旬には散ってしまいました。まだ何処かに咲いている所はないかと、フレンドはドライブ気分で見物スポット探し。もうないかと諦めかけていたところ、平田付近と愛宕山公園に綺麗な桜が見られて、皆さんとても満足されました。



グループホームでの取り組み～

「あなたの願い、叶えます！」

グループホームでは令和元年度からの取り組みとして、年に一度「特別な日」を設けて、ご本人の願いを実現することを目指して掲げました。昨今、感染症流行下でなかなか実施が難しい中でも、少しずつ成果を上げた中の一例を、今回ピックアップさせていただきます——以前同じホームで暮らし、親子のように仲の良かったIさんとNさん。コロナ禍で一緒に外出外食も出来ず、時々電話でのやりとりだけでしたが、4月のNさんの誕生日に、ホーム居室にてお祝いの食事会を行いました。部屋の飾りつけをすると、用意していたテーブルクロスやランチョンマット、クラッカーで気分も盛り上がりノンアルコールハイでカンパイ！お寿司やケーキのご馳走に笑顔イッパイ！テーブルの上には昨年亡くなられたNさんのお母様の写真もあり、とても楽しいひとときでした。



■シリーズ事業紹介/L.C.C.ういんぐ “地域協働”への取り組み

L.C.C. ういんぐの自主製品班では今、持田地区の農業家の方から農作業の仕事頂き、育苗や田んぼの草刈りなどの作業を頑張っています。昨年はまだやったことのない人が多くなかなかうまくいかない時がありましたが、徐々にやることもわかってきて、自分たちでどんどん進めていける様子も見られるようになりました。また農作業のような身体を動かす仕事が好きな方もおられ、やりがいに繋がっているように感じます。作業の提案を頂いたこととはとてもありがたく、これからも地域の方と協力して頑張っていきたいと思っております。農作業以外にも、土地の伐採や、使わなくなった倉庫内の片付けなども依頼があり、積極的に取り組んでいます。こういった仕事のご依頼があれば、ういんぐまでお気軽にお問合せください。秋には、利用者の皆さんの仕事で出来上がったお米も販売する予定ですので、是非食べてみてください。新米をご希望の方も、ういんぐまでお問い合わせください。

TEL (0852)24-8871 / ういんぐ山崎まで



大空

ケアセンター大空では、感染症に注意しながら外出支援を行っております。3月の彼岸には、墓参りの希望があり、ヘルパーと共に、お参りされました。天気もよく、ご本人さんも花を供えたり、掃除をしたりすることができ、安心しておられました。

